

統合開発環境CubeSuite+ パートナーOS対応 デバッグプラグイン ご使用上のお願い

パートナーOS対応デバッグプラグインの使用上の注意事項を連絡します。

- 「OS選択」ダイアログボックスを使用する場合の注意事項

1. 該当製品

CubeSuite+ パートナーOS対応デバッグプラグイン
V1.00.00およびV2.00.00

2. 内容

「OS選択」ダイアログボックスの「今後、このダイアログボックスを表示しない。」チェックボックスをチェックしても、プログラムダウンロード時に本ダイアログボックスが表示される場合があります。

また、「今後、このダイアログボックスを表示しない。」チェックボックスをチェックしていないにも関わらず、プログラムダウンロード時に本ダイアログボックスが表示されない場合があります。

2.1 発生条件

以下のいずれかの条件を満たす場合に発生します。

- (1) CubeSuite+ パートナーOS対応デバッグプラグインで対象外のパートナー製リアルタイムOSを使用している、もしくはリアルタイムOSそのものを使用していない。
- (2) 「OS選択」ダイアログボックスの「今後、このダイアログボックスを表示しない。」チェックボックスの設定を変更後、「リソース情報」パネルで以下のすべての機能を使用していない。
 - 「新規リソースを追加」
 - 「リソースを編集」
 - 「削除」
 - 「表記」

3. 回避策

以下のいずれかの方法で回避してください。

3.1 CubeSuite+ パートナーOS対応デバッグプラグインを無効にする

以下の手順で無効にしてください。

- (1) CubeSuite+ の「ツール -> プラグインの管理」メニューから「プラグインの管理」ダイアログボックスを開く。
- (2) 「追加機能」タブから「パートナーOS対応デバッグプラグイン」を選択し、「OK」ボタンを押す。

3.2 「OS選択」ダイアログボックスの「今後、このダイアログボックスを表示しない。」チェックボックスの設定を保存する

以下の手順で設定を保存してください。

- (1) 「OS選択」ダイアログボックスの「今後、このダイアログボックスを表示しない。」チェックボックスの設定を変更する。
- (2) 「リソース情報」パネルで、右クリックからコンテキストメニューを表示する。
- (3) 「リソースを編集」メニューを選択して「リソース選択」ダイアログボックスを表示し、そのまま「OK」ボタンを押す。

4. 恒久対策

CubeSuite+ パートナーOS対応デバッグプラグインの次期バージョンで改修します。(2013年7月頃リリース予定)

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。